平成２５年第９回東近江市教育委員会（定例会）会議録

日　時　平成２５年９月２４日（火）　午後２時　開会

場　所　市役所東庁舎　東Ａ会議室

出席者	教育委員長	川副　美知子	委員長職務代理者	武田　善勝
	教育委員	谷川　裕一	教育委員	坂田　正幸
	教育長	市川　純代	教育部長	奈藤　豊
	健康福祉こども部理事	加藤　徳夫	次長	藤田　善久
	次長（学校施設担当）	清水　宗彦	次長（学校教育担当）	中村　隆秀
	次長（生涯学習・スポーツ・文化財担当）	村田　洋一	教育総務課長	野神　浩司
	生涯学習課長	清水　保	スポーツ課長	今若　忠司
	文化財課長	山本　一博	学校給食センター所長	辻　　平
	人権課長	森本　雅夫	幼児課長	藤原　真弓
	幼児施設課長	杉村　彰信	教育研究所長	中野　正堂
	図書館長	武藤　精藏	事務局（教育総務課主幹）	曽羽　道明

以上２２名

会議概要

事務局　　開会

委員長

皆さんこんにちは。お忙しい中ご出席をいただきありがとうございます。

先日は、素晴らしい中秋の名月を鑑賞いたしました。虫の音も美しく聞かれ、あの厳しかった夏もようやく遠のき、良い季節がやってきたと思っています。しかしながら、過日の台風１８号では、多くの被害が出ました。大雨の特別警報が初めて発令され、大雨の脅威を改めて感じたところです。市内でも一部浸水された地域もあったと聞いていますし、学校や公の施設の被害も案じているところです。

さて、子ども達は元気に２学期を迎え、早速、運動会、体育祭や文化祭と忙しい日々を送ってくれているものと思います。皆さまには、それぞれの行事への出席ありがとうございました。私が出席しました湖東中の体育祭は、９月１週目の土曜日で、まだ不安定な天気で一部変更しながらも済まされたと伺っています。他の小中学校では、好天に恵まれ子どもたちも練習の成果を十分発揮して、元気に充実感のあった運動会、体育祭であったと思います。今週末は、幼稚園の運動会ですが、引き続きよろしくお願いいたします。

明るいニュースといたしましては、７年後の東京オリンピックでしょうか。近い未来として、夢や希望を現実的にとらえられる年月だと思います。私たちの地域の子ども達からもオリンピックを目指すような選手が出ればいいなと期待をしています。私は、前回大会は１１歳でした。日本中がおもてなしの心で迎えられるよう願っていますし、今度はぜひ

私もその場で体験できるように、東京に行きたいなあと今から夢を持っています。
　これから秋の行事もたくさんあり、皆さんもお忙しいことと思います。秋バテが出る時期だそうですので、十分健康管理に気をつけていただき、秋を楽しんでいただきたいと思います。

委員長　それでは、ただ今から平成２５年第９回の定例会を始めさせていただきます。
　まず、８月定例会会議録の承認についてでありますが、あらかじめ事務局から配布し、熟読いただいていると思いますが、ご異議はございませんか。

委員　―　異議なし　―

委員長　ご異議も無いようでございますので、８月定例会については坂田委員と武田委員に後ほど署名をお願いいたします。なお、今回の議事録署名人には、武田委員と谷川委員にお願いいたします。
　それでは次第にしたがいまして報告をお願いします。
　はじめに、教育長報告からお願いいたします。

教育長　皆様こんにちは。非常に暑かった８月も終わり、２学期が始まってから雨で涼しい日が続きました。１学期の終業式も比較的静かに終わったと聞いておりましたが、２学期の始業式も静かであったとの報告を受けています。
　市立小中学校の運動会、体育祭も１校を残し全て終了しました。皆様には、ご出席いただきありがとうございました。
　先日、東近江市ゴルフ協会からチャリティゴルフの寄付として１０万円をいただきました。ドラゴンカヌーで使用するライフジャケットを子どもから大人用までそろえる予定をしています。
　それから感想ですが、先日、近江の国合戦バレーボール交流大会に出席をいたしました。県内外、兵庫や愛知、岐阜、富山をはじめ６４の小学生バレーボールチームが参加され、開会式を見ていますと、たくさんのチームですので布引体育館いっぱいに行進をして整列するのですが、久しぶりに緊張したムード、私語も無く集中したピリッとした雰囲気に感激をいたしました。精神性の育成もスポーツを通して行われますが、団体競技でもありより一層そうした面もあるのかなと思いながら、心地よい緊張の中での開会式に臨みました。スポーツマンシップの育成を通しての人格形成も大事だと改めて感じました。
　夏季休業期間中の２件の大きな事故については、後ほど報告をさせていただきます。
　台風１８号については、７時に災害対策本部が設置され、それぞれの部署で対応いただきましたが、特に蒲生北小学校あるいはやわらぎホールに避難所が開設されました。蒲生北小には百数十名が自主避難され、やわらぎホールでは、３４名の方が一夜をおくられ、２日目は自治会館で過ごされたということです。該当の児童は、能登川東小学校になります。床上浸水被害を受けた児童は４名でしたが、親戚の家や避難所から学校へ通うなど就学には支障はありませんでした。
　また、山上小学校や永源寺中学校については、通学路が一部土砂崩れで通行止めとなっておりました。中学校は体育祭の振替休業となっていましたので、影響は少なく思ってい

ましたが、復旧の対応をいただき緊急車両が通行可能となりましたので、スクールバスで通学し、子どもたちの授業には差しさわりはありませんでした。ただ、木が倒れたり、雨漏れがするなどの被害が学校からありましたので、急きょ学校施設課の方で対応をしてもらっています。また、特別警報が出ていましたので、学校長には学校に出て確認し、被害状況を報告するように指示をいたしました。

教育委員会所管施設で一番ひどかったのは、ふれあい運動公園です。かなり浸水し、土砂やゴミが堆積していましたので、２２日には市職員を中心にボランティアを募り３００人程集まっていただき、ペットボトルの分別、ヨシや木切れのかきだし、運搬や焼却などを一日やっていただいた結果、かなり復旧の目途がたったという状況です。市の職員はもちろんですが、地区の社協、日赤奉仕団、ゲートボールクラブの方々等にご協力をいただきました。

学校関係ですが、以前にもお話をいたしましたとおり全国学力・学習状況調査が大変厳しい状況でありましたので、校長会でも、「Ｆコンパス」、これは、総合教育センターで開発したもので、子どもたちの調査結果を入力することによって学校の特徴が出てくる、特徴をつかみやすくするというソフトですが、それを用いて各学校の学力向上策を２学期以降より具体的に考えていくように指示をいたしました。これは、教育研究所と一緒に進めていくことですが、校内研修を具体的にどう進めていくのか、各先生方にどう返していくのか、つまり各学年にどう返していくのかということの研究を現在進めていただいているところです。

県からは５年生と中学２年生に、今年度の問題を解かせてみるよう指示がありましたが、市としては今の６年生の子どもたちが卒業までにどれだけ学力がついていったか、これから学力向上策で取り組みをしますので、それを検証することを９月の校長会でも申しております。五個荘小学校、中学校で学力アプローチ事業を受けていますが、その中で作問をしておりますので、それを活用するなどして、子どもたちの実態を把握・確認していきたいと伝えています。

もう一点、平成２４年度の学校における教育の情報化の実態等に関する調査の結果です。これは毎年実施されているもので、ＩＣＴを活用する力、利用の状況ですが、推進校については高い位置にあります。しかし、情報モラルの指導が落ちていますので、ＩＣＴ推進委員会で働きかけを強化するよう今後取り組んでいきたいと考えています。議会でも電子黒板の予算も認めていただき、先生間、学校間の差が出ないようにも言われていますので、しっかりと取り組んでいきたいと思います。

委員長　ありがとうございました。ただ今の教育長の報告に対してのご意見、ご質問等ございますか。

無いようですので、次に教育部長から報告をお願いします。

教育部長　まず、9月１５日から１６日にかけての台風１８号接近に伴う大雨による被害に関してですが、特に教育委員会としましては、避難所の開設関係が主な役割で、コミセンや小学校を中心に１６か所で避難する方の受け入れ準備をしました。実際に避難されたのは、６か所に１９６人の方でした。そのほとんどは１６日の昼頃に増水等も治まったので自宅に戻られましたが、能登川地域での床上浸水の関係で、やわらぎホールのみ翌日１７日の午

前９時頃に閉鎖をしました。被害の関係については先ほどの教育長報告のとおりです。

９月議会の一般質問ですが、１１日（水）から１３日（金）までの３日間行われました。委員の皆様には、質問要旨等をお配りさせていただいておりますが、教育委員会には、７議員から大きく分けて８項目に渡る質問をいただきました。

学校教育課関係では、市長の５つの基本政策の「教育・子育て支援の充実」についての市長への質問でしたが、中学校チャレンジウィークなどの職場体験やまた特別支援教育への取り組みについてご説明しました。教育の現況についてでは、学習塾へ通う率（通塾率）、そのことが教育水準の判定につながるものではないことや、体育の指導状況、中学校夏季総合体育大会の結果、道徳教育の現況についてご説明しました。また、和服の着装学習について、中学校では８校で和服の伝統文化、和服の特徴などについて学習を行っており、その約半数の中学では、浴衣を実際に着用させる指導をしていることをご説明しました。

生涯学習課関係では、オートキャンプ場計画跡地についてということで、旧のすこやかの杜キャンプ場、現在はグランドゴルフ場として地元に管理をお願いしていますが、その延長上に旧湖東町時代に計画されましたオートキャンプ場の計画跡地があるのですが、計画自体は県の河川占用が受けられず、市として受け継いだのは、県の占有許可を受けた部分のみであり、その他の計画はないことをご説明しました。不審者に対する対応についてですが、三重県の事件を受けてのご質問でしたが、管理職会議を通じて児童生徒に注意喚起を促すよう指示をし、また不審者対応対策としてパトロールや注意喚起の看板確認、「こども１１０番のくるま」協力事業所への働きかけなどについてお答えしております。

教育総務課関係では、幼稚園・小学校のバス通園について、通学バス廃止に伴いお聞きしました路線バス利用に関する対策や安全対策についての要望には、可能な限り対応していることをお答えしております。また、通学路の安全対策については、都市整備部より今年度の合同点検の結果の答弁の後、中学校の要望の点検やまた自転車通学が多いため、車道幅員の確保等小学生とは違う課題があるということをお答えしております。

文化財課関係では、雪野山古墳出土品の地元展示について、来年度雪野山古墳発掘２５周年を迎えることとなり、また金属製品を中心とした科学的保存処理も今年度で終了することから、広く公開することを検討したい旨お答えしております。

以上、９月議会の一般質問の要旨と、答弁概要をご説明申し上げました。明日で９月議会も最終日となりますが、無事終えることができると思っております。以上でございます。

委員長　ありがとうございます。続いて健康福祉こども部理事から報告をお願いします。

健康福祉こども部理事　いつもお世話になっております。委員長のご挨拶にもありましたが、幼稚園の運動会が控えております。ご出席のほど、よろしくお願いいたします。

私からは２点、ご報告申し上げます。はじめに、台風１８号の幼稚園関係の主な被害状況についてです。特に、強風のため修繕が必要となった施設は、玉緒幼稚園と中野幼稚園の２園です。いずれも、倉庫や園舎の屋根の一部破損であり、幼児施設課にて対応しております。その他、園によっては強風大雨による雨の吹き込み等がありました。また、五個荘の「さくらんぼ幼児園」が一時避難所として開設されましたが、幸い、避難された方はありませんでした。

次に、９月市議会定例会での一般質問についてです。お手元の資料にありますように、

主に３議員からご質問いただきました。

北浦議員からは、幼稚園の空調整備の考え方についてご質問がありました。近年、東近江市でも３５度を超える猛暑日を記録するようになり、園児の健康管理上も空調設備は必要と考えていること、現在、各園の状況調査を進めており、その結果も勘案しながら、できる限り早く、計画的に整備していきたい旨の説明させていただきました。

周防議員からは、子ども・子育て支援事業計画に関連し、子ども・子育て支援法の制定に伴う、本市の対応状況および今後の予定について質問がありました。本市の「子ども・子育て支援事業計画」を策定するため、８月８日に第１回目の「子ども・子育て会議」を開催したこと、今年度は後３回会議を開催し、子ども子育てに関する各種ニーズを把握するためのアンケート調査等の分析結果から、事業量の見込みや各種認可基準等、計画骨子（案）の検討を予定していること、次年度は、５回開催する中で、事業計画について来年夏頃を目途に取りまとめていく予定であること等を説明させていただきました。なお、本日午後７時３０分から第２回の子ども・子育て会議を開催し、主に子育て支援に関するニーズ調査について、ご審議いただく予定です。

最後に田郷議員からは、待機児童解消のためには施設整備と職員確保が必要との観点から、保育園、幼稚園の正規職員と非正規職員の比率や労働条件、職員確保のための具体策について質問がありました。正規・非正規職員の比率については、９月１日現在、園長を含め正規職員が１８５人、フルタイム雇用の非正規職員が９２人で、非正規職員の割合は３３％であること。労働条件としましては、フルタイム勤務から早朝保育の１時間のみの勤務など、雇用形態別の給与を基本に、クラス担任手当等を支給していること、また、職員確保策については、計画的な採用に努めているが、育児休業等もあり確保に苦慮している状況があること、具体策としては、主に保育士確保策になりますが、補助制度の創設を県へ政策提言したほか、９月に初めて開催される「滋賀の保育所就職フェア」において、本市の園や保育士の魅力をアピールしていくこと等を説明させていただきました。

以上、簡単ですが報告とさせていただきます。

委員長　ありがとうございます。部長、理事から報告がありましたが、ご質問等ございますか。

無いようですので、続いて議案の審議にうつります。

議案第１９号東近江市学校通学区域規則の一部を改正する規則の制定について、担当者から説明をお願いします。

教育総務課長　―資料により説明―

委員長　ただ今の議案について、ご意見ご質問はございませんか。

無いようですので、ご承認いただいたということで、議案第１９号については原案どおり可決といたします。

続きまして協議事項に移ります。平成２５年度教育委員会表彰について、説明をお願いします。

教育総務課長　―資料により説明―

（推薦課担当者より説明）

委員長	この件についてご意見ご質問はございますか。
武田委員	スポーツ関係で、表彰規程の中で１０年以上団体の指導者であったと定められて、何人か候補にあがっていますが、これは指導している団体からの推薦があってあげられているのですか。独自の推薦ですか
スポーツ課長	市の体育協会からと、それ以外では所属の団体からの推薦です。
武田委員	ということは、所属の団体の中で、一定調整されて出てきているということですね。 それから、スクールガード、学校安全ボランティアがあがっていますが、市内それぞれの学校でこうしたボランティア活動をされる個人や団体はあると思いますが、どういう基準であげられているのですか。
次長（学校教育担当）	スクールガードの事業は長きにわたっていますが、昨年愛東北小学校区で受賞いただきました。年数や取り組み状況等を鑑みまして、今回の候補者をあげさせていただきました。
委員長	毎年、順番ではないですが、貢献していただいている団体や個人を表彰していくということですね、 被表彰者は、まだ、追加があるんですよね。
教育総務課長	基準日が１０月３１日となっていますので、まだ対象者が出てきます。特にスポーツ賞などは国体等の結果も反映していませんので、次回の定例会にも諮る予定をしています。
谷川委員	高校や市外の学校の方はどう把握しているのですか。
スポーツ課長	激励金等をお渡ししている人で確認をしています。
谷川委員	激励金を渡した人が対象となっているのですか。激励金をもらっても対象でない人もいると思いますが。
スポーツ課長	国体は出場ですが、全国大会は入賞以上が表彰の対象ですので、激励金をもらったから必ずしも表彰されるわけではありません。
次長（学校教育担当） 生涯学習課	現職の教職員があがっておりますが、基準はどうなっているのでしょうか。 規程の中でも現職の教職員はダメという基準はありません。対象に教職員についても記載されています。職務ではなく、仕事から離れて休み等を取ってやってもらっています。スポーツ賞などは現職ももらっていますし、市政功労でも消防団員などで市職員が表彰もされています。担当としては、個人的に地域に貢献しているわけですので、現職だからというので除くのはどうかと思います。

谷川委員　規程上問題のないのであれば、疑問が出ても答えたらいいわけで、しっかり周知できるのであればよいと思います

委員長　過去の例や表彰する基準等も含め確認していただき、次回の委員会で改めて検討したいと思います。
　では、報告事項に移ります。東近江市立幼稚園児の入園募集について、説明をお願いします。

幼児課長　―資料により説明―

委員長　ありがとうございます。この件についてご意見ご質問はございますか。
　無いようですので、その他に移ります。各課からの報告をお願いします

各課担当者　―資料または口頭により説明―
　学校教育課…各学校文化祭、学校教育だより、学校関係事故について
　生涯学習課…事業報告・計画、西堀榮三郎探検の殿堂の活用について
　図書館　　…事業報告・計画、第１回図書館協議会について
　人権課　　…人権ふれあい市民のつどい
　幼児施設課…議会議決工事進捗状況の報告について
　文化財課　…台風１８号による文化財の被害について

委員長　ありがとうございます。これですべての案件が終了いたしましたが、改めてご意見ご質問はございませんでしょうか。

坂田委員　先日新聞に学校耐震化の記事がありまして、小中学校の非構造部材の耐震化が遅れているということが書いてありました。滋賀県は低くて、東近江市も非構造部材に関する耐震対策実施率が０％とあったのですがどうですか。

次長（学校施設担当）　学校の耐震につきましては、今布引小学校の２期目を行っておりまして、それが終わりますと小学校は全てできることとなります。ただ、能登川東小学校の倉庫だけが残りますが、普段使うというものではありません。中学校につきましては、今五個荘中学校の改築に取り組んでいますが、それが終われば全て終了することになります。
　非構造物ですが、非構造物とはどういうものかというと、例えば、体育館などの吊り下げ天井やバスケットボールのボード等を言いますが、基本的にコンサル等の業者を入れて調査点検はしていません。議会の質問でも出たことがありますが、施設建築課や学校施設課の職員が学校の先生に状況を聞いたりしながら、目視で確認をしています。非構造物の天井は、能登川東小学校と湖東中学校が該当しますが、能登川東小学校は雨漏れもひどい状況ですので、今年設計をして来年度改修に入る予算も付けてもらっていますので、その際に非構造部材を取る予定です。湖東中学校につきましても撤去する方向で検討をしています。

坂田委員	とすると目視等で問題がないと判断されているということですね。
次長（学校施設担当）	そう考えております。
坂田委員	他に幼稚園の耐震性も掲載されていました。４月１日現在の調査ですので、湖東の第２第３幼稚園や八日市野幼稚園なども入っていましたが、気になったのは愛東南幼稚園と中野幼稚園がこの中に入っていたことです。幼保一体化や認定こども園の問題もあり、それぞれ手を入れる時期が遅れるのではないかと思いますが、いかがですか。
幼児施設課長	その２園につきまして、耐震診断の結果は基準を下回っております。他にもありますが、幼保一体化や改築については、現在子ども子育て会議の中で施設整備計画も見直していくこととなっております。計画では年度まで明確に申し上げることはできないかもしれませんが、内部で持っています計画を、子ども子育て会議のニーズに沿った形での計画に見直しをさせていただいて、２園も含め対応について時期が参りましたら公表をしていきたいと思っています。
委員長	先日、湖東中学の体育祭に行った時に、グラウンドがだいぶ荒れていて教育委員会に要望しているがなかなか順番が回ってこないという声を聞きましたが、グラウンドの整備はどうなっているのですか。
次長（学校施設担当）	学校施設課では、直接伺っていません。お聞きましたらすぐに飛んで行って状況を確認するようにしていますが。
谷川委員	草がひどいという話だと思います。使っているところはいいですが、奥の方はひどい状況で、コトナリエで借りる時もかなり草刈りをします。
次長（学校施設担当）	グラウンドの草については、基本的に学校で処理をお願いしています。
谷川委員	手におえない程ひどい状況ということです。
委員長	デコボコとの声を聞きましたが。
次長（学校教育担当）	一度学校長に確認します。
委員長	ＡＬＴは中学校９名、小学校３名ということですが、大体２年ぐらい滞在されるのですか。地域とはどのようにかかわっているのでしょうか。学校での指導が主目的ですが、せっかく来られているので日本の文化を学ぶとか、東近江市にもっとかかわってもらえるよう誘導してあげればと思います。今年の大凧まつりには連れてきていただきましたが、国際交流協会のイベントなどをはじめ、いろんな場に積極的に参加していただければ、学校だけではない体験ができると思います。

次長（学校教育担当）	３年目が２名、２年目が１名、あと６人は１年目です。また、国際交流協会とも連携を図っていきたいと思います。
委員長	他にありませんか。無いようですね。 では、次回定例会の日程は１０月２４日（木）午後２時からとなりますので、よろしくお願いします。また、１１月定例会ですが、１０月２２日（金）ということでご予定をお願いいたします。あと連絡事項をお願いします。
教育総務課主幹	―当面の日程説明―
委員長	それでは、以上で平成２５年第９回教育委員会定例会を終了させていただきます。 長時間にわたりましてありがとうございました。お疲れ様でした。

会議終了　　午後４時

会議録署名委員

会議録署名委員

委　員　長